

プレスリリース

朝来市報道記者発表資料

令和7年10月9日

鉱山が紡いだ近代化の軌跡を巡る 日本遺産「銀の馬車道・鉱石の道」公開講座を開催します

明治のはじまり、日本の近代化を支えた「銀の馬車道」と「鉱石の道」。かつて馬車が駆け抜け、鉱石を運んだ道沿いには、今も歴史の息吹が残ります。

日本遺産に認定されている「播但貫く、銀の馬車道 鉱石の道」の魅力を広く住民の方々に伝え、そのストーリーを伝える人材となる方を発掘することを目的に、次の講座を開催します。

1 講座内容

(1) 座学会

銀の馬車道や鉱石の道にまつわる価値や魅力を、ゲスト講師による講演と、地域で活動する方々の生の声でご紹介します。

	姫路会場	生野会場
日時	令和7年10月13日（月・祝） 14：00～16：30	令和7年10月18日（土） 14：00～16：30
場所	姫路市市民会館 中ホール （兵庫県姫路市総社本町112）	生野マインホール （兵庫県朝来市生野町口銀谷594-6）
ゲスト講師	丁野 朗 氏 （日本観光振興協会総合研究所 顧問）	渡邊 公章 氏 （大手前大学現代社会学部教授）
事例発表者	小野 康裕 氏 （播但沿線活性化協議会 代表） 岡本 一 氏 （銀の馬車道ネットワーク協議会 運営委員長）	高山 孝一 氏 （株式会社シルバー生野 代表） 村上 正 氏 （中瀬金山会 会長）
コーディネーター	和田 幸司 氏（口銀谷町並みガイド）	和田 幸司 氏（口銀谷町並みガイド）
定員	100名	100名

(2) 現地見学会

中播磨、南但馬地域に点在する銀の馬車道、鉱石の道の関連スポットを実際に巡ります。

	銀の馬車道コース	鉱石の道コース
日時	令和7年11月8日（土） 9：30～16：00	令和7年11月15日（土） 9：00～18：15
行程	姫路駅を発着し、銀の馬車道沿線を見学します。	生野駅を発着し、鉱石の道沿線を見学します。
定員	30名	30名

※現地見学会への参加には、（1）座学会への参加が必要です。

※行程の詳細は、申込者宛てに個別にご連絡します。

(3) ガイド体験会

日時：令和7年12月13日（土）午後

場所：口銀谷銀山町ミュージアムセンター（兵庫県朝来市生野町口銀谷619-2）

※詳細は現在調整中です。

※ガイド体験会への参加には、（1）座学会への参加が必要です。

2 参加費

無料

3 申込方法

チラシの申込フォームからお申し込みください。

4 お問い合わせ

主催：日本遺産「銀の馬車道・鉱石の道」推進協議会
（兵庫県但馬県民局県民躍動室地域振興課内）

運営：ヘリタビ合同会社

TEL：080-7173-5245

Mail：jheri.info@gmail.com

本件に関する問い合わせ

主催：日本遺産「銀の馬車道・鉱石の道」推進協議会
（兵庫県但馬県民局県民躍動室地域振興課内）

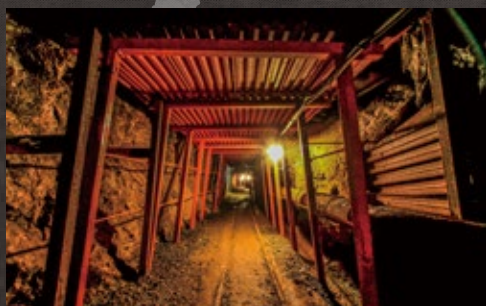
運営：ヘリタビ合同会社

TEL:080-7173-5245 Mail: jheri.info@gmail.com

中瀬 鉦山
明延 鉦山
神子畑 鉦山
生野 鉦山
中村・栗賀
屋形
辻川 界限
飾磨 港

銀の馬車道 鉦石の道 公開講座

参加無料



鉦山が紡いだ近代化の軌跡を辿る

明治のはじまり、日本の近代化を支えた「銀の馬車道」と「鉦石の道」。
かつて馬車が駆け抜け、鉦石を運んだ道沿いには、今も歴史の息吹が残ります。
当時の物語や産業遺産の魅力に触れる、公開講座へぜひご参加ください。

公開講座

01 座学会

日本遺産のストーリーやその楽しみ方、現在に至る活動事例等を講師やコーディネータを招いて解説していただきます。

姫路市開催

10/13(月)祝

朝来市開催

10/18(土)

02 現地見学会

中播磨、南但馬地域に点在する産業遺産や鉦山の坑道等「銀の馬車道・鉦石の道」それぞれのコースの関連スポットを巡ります。

銀の馬車道コース

11/8(土)

鉦石の道コース

11/15(土)

03 ガイド体験会

鉦山まちとして栄えた朝来市生野町のまちを現地ガイドとともに、ガイド体験をしていただきます。

生野鉦山町コース

12/13(土)

座学会(姫路市)ゲスト講師



ちょうの あきら
丁野 朗氏

日本観光振興協会総合研究所顧問
文化庁日本遺産審査・評価委員長

環境政策のシンクタンクを経て、1989年(財)余暇開発センター移籍。「ハッピーマンデー制度」や産業観光などの地域活性化事業に携わる。2008年(公社)日本観光振興協会常務理事総合研究所長を経て、2020年より同協会顧問。
観光庁、経済産業省、スポーツ庁、文化庁(日本遺産・文化観光)などの関係省庁委員や呉市(顧問)、横須賀市、小田原市、舞鶴市、益田市、越谷市など各地のアドバイザーを務める。
日本商工会議所観光専門委員会学識委員、全国産業観光推進協議会副会長なども務める。

座学会(朝来市)ゲスト講師



わたなべ ひろあき
渡邊 公章氏

大手前大学現代社会学部教授

専門は、観光学、地域研究。
京都に育ち、立命館大学を卒業後、旅行会社に勤務する。
在職中に兵庫県観光行政に携わり、その後、大阪市立大学大学院創造都市研究科に進学。博士前期課程修了後に、大阪、福岡の大学で教鞭をとり、現在は、西宮市にある大手前大学で、主に観光学、地域学を教える。
◆主な著者(編著)
・「まちづくりと創造都市1(基礎と応用)・2(地域再生編)」
・「1からの観光事業論」

01 座学会

02 現地見学会

03 ガイド体験会

01～03を選んで受講できる特別な講座です!

※「現地見学会」「ガイド体験会」は「座学会」の受講が条件となります

詳しくは裏面へ

お問い合わせ
お申し込み先

【主催】日本遺産「銀の馬車道・鉦石の道」推進協議会
【協力】ヘリタビ合同会社

☎ 080-7173-5245

✉ jheri.info@gmail.com



「銀の馬車道・鉱石の道」公開講座

全コース 参加無料

01 座学会

各定員 100名 道が語る過去と未来を共に考える座学会！

座学会の主な内容

「銀の馬車道」と「鉱石の道」にまつわる価値や魅力を、ゲスト講師による講演と、地域で活動する方々へのコーディネーターによる聞き取りで紹介します。

「姫路市」開催

10/13^{月祝} 姫路市市民会館(中ホール)

兵庫県姫路市総社本町 112

[14:00～16:30 (開場: 13:30～)]

ゲスト講師 丁野 朗 様 (日本観光振興協会総合研究所 顧問)
事例発表者 小野 康裕 様 (播但沿線活性化協議会 代表)
岡本 一 様 (銀の馬車道ネットワーク協議会 運営委員長)
コーディネーター 和田 幸司 様 (口銀谷町並みガイド)

駐車場について 駐車場はございません。近隣パーキングをご利用ください。

「朝来市」開催

10/18^土 生野マインホール

兵庫県朝来市生野町口銀谷 594-6

[14:00～16:30 (開場: 13:30～)]

ゲスト講師 渡邊 公章 様 (大手前大学現代社会学部教授)
事例発表者 高山 孝一 様 (株式会社シルバー生野 代表)
村上 正 様 (中瀬金山会 会長)
コーディネーター 和田 幸司 様 (口銀谷町並みガイド)

駐車場について 生野マインホール第 1、2 駐車場 (無料) をご利用ください。

02 現地見学会

各定員 30名 「銀の馬車道・鉱石の道」の軌跡を巡ります！

「銀の馬車道」コース 「座学会」受講が必要

11/8^土 JR姫路駅 出発

[9:15 集合] 当日の詳細は受講者に別途お知らせします

※昼食は各自でご持参下さい ※移動はバスになります

見学ルート 予定時間 [9:30～16:00]

集合場所 「姫路駅」▶「飾磨津物揚場跡」▶「辻川町の町並み・三木家住宅」▶「屋形町」▶「道の駅 銀の馬車道・神河」▶「昼食」▶「現存する銀の馬車道」▶「中村・栗賀町」▶「寺前駅」立ち寄り ▶「姫路駅」解散

「鉱石の道」コース 「座学会」受講が必要

11/15^土 JR生野駅 出発

[8:45 集合] 当日の詳細は受講者に別途お知らせします

※昼食は各自でご持参下さい ※移動はバスになります

見学ルート 予定時間 [9:00～18:15]

集合場所 「生野駅」▶「旧生野鉱山職員宿舎」▶「生野の町並み」▶「史跡生野銀山」▶「昼食」▶「神子畑鉄橋」▶「神子畑選鉱場跡」▶「明延鉱山」▶「中瀬鉱山」▶「八鹿駅」立ち寄り ▶「生野駅」解散

03 ガイド体験会

定員 15名 現役ガイドに教わりながらガイド体験をします！

「生野銀山町」ガイド体験 「座学会」受講が必要

12/13^土 口銀谷銀山町ミュージアムセンター
旧浅田邸 集合

[午後予定]

兵庫県朝来市生野町口銀谷 619-2



すべてのコースを受講の方には
講座終了時に推進協議会より
「修了証」が進呈されます！

受講者の選考方法について

「現地見学会」および「ガイド体験会」へのお申し込みについては、「座学会」の受講が条件となります。基本は先着順となりますが、「全てのコースをお申し込みの方」を優先とさせていただきます。

お申し込みは
こちらから▼



お問い合わせ
お申し込み先

【主催】日本遺産「銀の馬車道・鉱石の道」推進協議会
【協力】ヘリタビ合同会社

☎ 080-7173-5245
✉ jheri.info@gmail.com